

令和2年度行政事業レビューシート (法務省)

事業名	被收容者生活関連業務の維持			担当部局庁	矯正局	作成責任者			
事業開始年度	不明	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課	総務課長 小山 定明			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	刑事収容施設及び被收容者等の処遇に関する法律等			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院に收容された被收容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない程度の必要最低限の收容生活環境、社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持することを目的としている。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院においては、法令に基づき、犯罪者や非行少年を強制的に施設へ收容して身柄を確保しており、これらの矯正施設の維持・管理のために生じる保守料や物品等の整備経費をはじめ、被收容者の公平・適正な矯正処遇を実施するために最低限必要な食糧、衣類、日常生活必需品を支給するための物資購入のほか、矯正教育、矯正医療を実施するための資材の購入等、被收容者の身柄を確保する上で必要となる物資等を整備する。								
実施方法	直接実施								
予算額・執行額(単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	23,872	22,751	22,140	21,905	22,490		
		補正予算	86	479	28	1,552			
		前年度から繰越し	-	86	479	0	-		
		翌年度へ繰越し	▲ 86	▲ 479	0	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		23,872	22,837	22,647	23,457	22,490		
	執行額		23,703	22,810	22,062				
	執行率 (%)		99%	100%	97%				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		99%	98%	100%				
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	收容諸費	11,061	12,015	「新型コロナウイルス対策関連要望額」1438 ・大阪医療刑務所全体改築に係る医療体制の整備(特殊要因)による増 ・医療謝金の実績の精査による減 ・收容人員見込みの精査による減					
	被收容者食糧費	8,600	8,275						
	諸謝金	790	747						
	被收容者被服費	412	428						
	收容業務旅費	460	469						
	その他	582	556						
計	21,905	22,490							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 2年度	目標最終年度 -年度
	医療措置を必要とする被收容者の割合が増加する中、医薬品の調達に当たり、ジェネリック医薬品の数量シェア率を70%以上を維持するとともに、近隣官署との共同調達を推進する。	ジェネリック医薬品の数量 シェア率 ジェネリック医薬品の数量/ 全医薬品の数量	成果実績	%	95.2	95.9	97.2	-	-
			目標値	%	70	70	70	70	-
			達成度	%	136	137	139	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	法務省矯正局総務課調べ								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 2年度	目標最終年度 -年度
	社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持するため、矯正医官の現員を定員まで確保する取組を推進する。	矯正医官の現員	成果実績	人	275	294	290	-	-
			目標値	人	328	328	328	328	-
			達成度	%	83.8	89.6	88.4	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	法務省矯正局総務課調べ								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	医薬品の調達に当たり、ジェネリック医薬品の調達を推進するとともに、可能な限りスケールメリットが働くよう近隣官署との共同調達を実施した施設の数	活動実績		施設	126	109	105	-	-
当初見込み			施設	-	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	矯正医官確保を推進するため、合同就職説明会(レジナビフェア等)などの広報活動を実施した回数	活動実績		回	15	23	23	-	-
当初見込み			回	-	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	医療費実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト		円	91,854	89,811	93,460	-	
計算式		百万円/人員		5,207/56,688	4,826/53,735	4,807/51,434	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	食糧費実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト		円	182,190	182,711	179,376	-	
計算式		百万円/人員		10,328/56,688	9,818/53,735	9,226/51,434	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	被服費実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト		円	9,438	8,877	8,730	-	
計算式		百万円/人員		535/56,688	477/53,735	449/51,434	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	その他実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト		円	134,649	143,091	147,373	-	
計算式		百万円/人員		7,633/56,688	7,689/53,735	7,580/51,434	-		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	矯正処遇の適正な実施(Ⅱ-6)							
	施策	矯正施設における収容環境の維持及び適正な処遇の実施(Ⅱ-6-(2))							
	測定指標	定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		-	実績値		-	-	-	-	-
			目標値		-	-	-	-	-
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)				
-	-	-	施策の進捗状況(実績)						

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	我が国の治安の最後の砦として、被收容者に対し、規律秩序ある收容生活環境を維持する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	矯正行政は、被收容者の收容を確保し、その人権を尊重しつつ、それぞれの法的地位に応じた適正な処遇を実現することにより、犯罪・非行を犯した者の再犯・再非行を防止するものであり、国民全体に関わるため、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	被收容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の收容生活環境を維持するために必要な経費の支出であり、一般競争入札等を実施し、適切に支出先を選定している。 なお、診療所委託等案件について、一者応札があったため、近隣の医療機関に対する周知を徹底するなど、今後の入札に向けて改善を進める。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	光熱水料費等が若干増加しているものの、必要最低限の生活水準を維持するための経費であり、一般競争入札を実施するなどして経費節減に努めており、単位当たりコストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	被收容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の收容生活環境を維持するために必要な経費が支出されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	経費節減のため、一般競争入札の実施や近隣施設による共同調達を実施するなど、コスト削減や効率化に向けた工夫を行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	△	ジェネリック医薬品の数量シェア等に係る成果実績については、目標を達成しており、成果目標に見合ったものとなっている。矯正医官の定員と現員の割合に係る成果実績については、目標を達成していないため、引き続き、矯正医官の確保を推進する。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	被收容者の收容動向により、日用品、医薬品、食糧等の調達数量に変動を生じることとなるが、予算を適正に執行したことで、食事の給与、衣類の貸与、医療措置を適切に実施し、被收容者の適正な收容環境の維持が図られている。	
	改善の方向性	引き続き、食事の給与、衣類の貸与、医療の実施等、被收容者の適正な收容環境の維持を図る。	

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外である。

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の一部改善の

各経費について執行実績を踏まえた見直しを行い、経費の削減を図るべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

縮減

収容人員減少による見直し等により、経費の削減を図った。(▲379百万円)

備考

【公開プロセス実施年度】平成28年度

【事業番号】0021

【事業名】被収容者生活関連業務の維持

【評価結果】事業内容の一部改善

【取りまとめコメント】1 矯正医療の現状の問題点の分析的確に行った上で、その内容に応じ、次のような具体的な施策の実施又は検討を行う必要がある。

①医療費の削減のために必要があれば矯正医官の増員

②被収容者による医療費の自己負担

③法令に根拠付けるなどして、外部医療の診療報酬を1点10円とすること

2 公開プロセスの結果を踏まえた今後の取組内容について、国民に分かるような広報の仕組みを検討する必要がある。

【対応状況】1①コストの削減、社会一般の医療の水準に照らした適切な医療上の措置の確保等を総合的に勘案し、矯正医官の増員を検討している。

②必要な医療を講じる責務は国にあり、被収容者の自己負担を認めることは困難である。なお、例外として、指名医制度等の自己負担の仕組みを設けている。

③事前に受入候補となる医療機関と協議を実施するなど、1点10円の医療機関の選定に努めている。

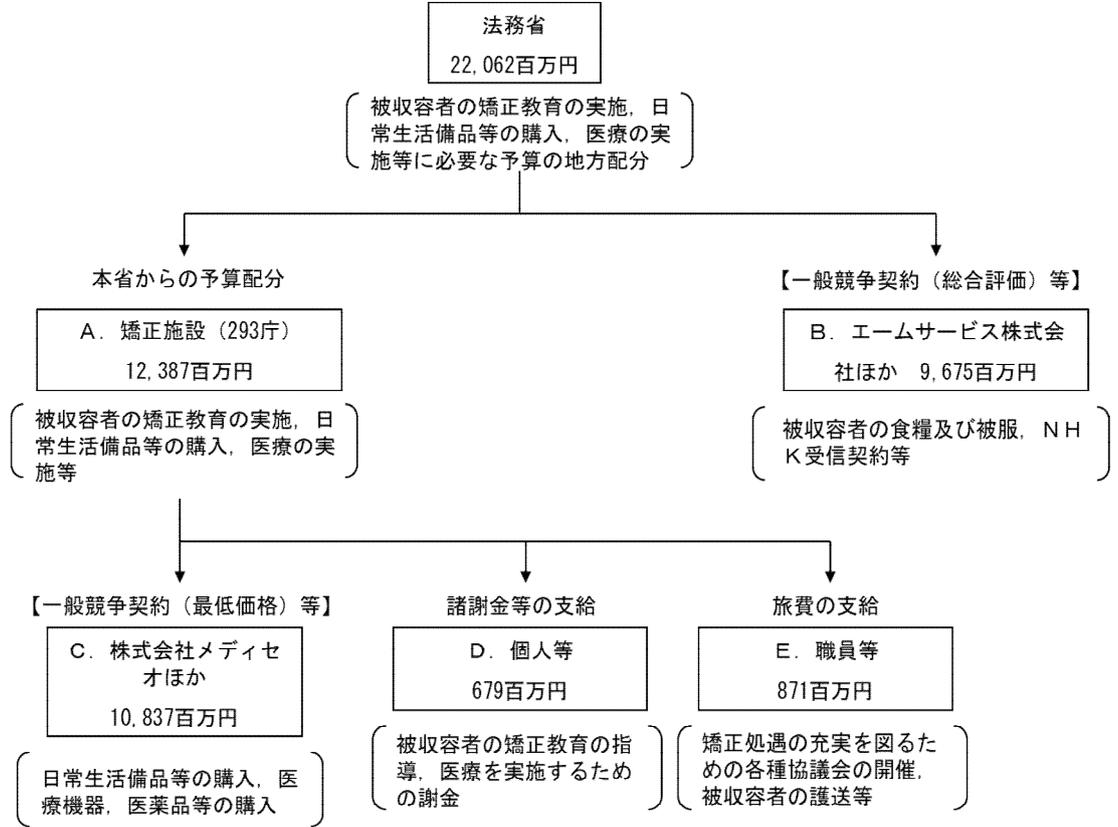
2 広報用ポスター、パンフレット、動画、専用ホームページ等を製作するとともに、従前から実施してきた地域医療機関との協議会に加えて、各種学会や就職相談会に広報ブースを出展するなど広く国民の理解が得られるような広報活動に努めている。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	0042	平成23年度	0038	平成24年度	0041	平成25年度	0027
平成26年度	0022	平成27年度	0021	平成28年度	0020	平成29年度	0020
平成30年度	0020						
平成31年度	法務省 (0021)						

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.東京拘置所			B.エームサービス株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配分		1,871	給食業務等	大阪拘置所における被收容者に対する給食業務	402
計		1,871	計		402
C.株式会社メディセオ			D.個人A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入	医薬品購入	392	諸謝金	被收容者への医療謝金	5
計		392	計		5
E.職員A			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	被收容者の護送・収容業務のための旅費	2			
計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京拘置所	-	予算配分	1,871	その他	-	-	
2	札幌刑務所	-	予算配分	1,148	その他	-	-	
3	名古屋刑務所	-	予算配分	1,011	その他	-	-	
4	大阪刑務所	-	予算配分	928	その他	-	-	
5	府中刑務所	-	予算配分	920	その他	-	-	
6	横浜刑務所	-	予算配分	843	その他	-	-	
7	宮城刑務所	-	予算配分	773	その他	-	-	
8	東日本成人矯正医療センター	-	予算配分	677	その他	-	-	
9	福島刑務所	-	予算配分	674	その他	-	-	
10	福岡刑務所	-	予算配分	649	その他	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	エームサービス株式会社	2010401004266	大阪拘置所における被収容者に対する給食業務	402	国庫債務負担行為等	-	-	
2	株式会社小学館集英社ブダクション	9010001018924	矯正総合情報通信ネットワークシステムの運用管理業務ほか	321	国庫債務負担行為等	-	-	
3	株式会社神明	9010001191011	うるち玄米の購入	308	一般競争契約 (最低価格)	3	80.2%	-
4	株式会社前川インターテック	6010601030018	うるち玄米の購入	245	一般競争契約 (最低価格)	2	87.1%	-
5	株式会社鈴木屋	3020001027153	被収容者食糧の購入	104	一般競争契約 (最低価格)	15	85.3%	-
6	大陽食品株式会社	4090001001299	被収容者食糧の購入	101	一般競争契約 (最低価格)	9	86.8%	-
7	株式会社大和商会	6120101004238	被収容者食糧の購入	97	一般競争契約 (最低価格)	3	72.4%	-
8	高瀬物産株式会社	2010601003415	被収容者食糧の購入	91	一般競争契約 (最低価格)	12	73%	-
9	宏陽株式会社	6010001043900	被収容者用毛布の購入	68	一般競争契約 (最低価格)	1	80.9%	-
10	株式会社トーシン食販	9140001096932	被収容者食糧の購入	59	一般競争契約 (最低価格)	10	94.9%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社メディセオ	5010001087238	医薬品購入	392	一般競争契約 (最低価格)	1	98.7%	-
2	社会医療法人中山会	9060005000948	診療所委託経費	272	一般競争契約 (最低価格)	1	99.6%	-
3	株式会社バイタルネット	4370001008142	医薬品購入	179	一般競争契約 (最低価格)	9	96%	-
4	医療法人讃生会	7430005001497	診療所開設及び管理委託	168	一般競争契約 (最低価格)	1	99.1%	-
5	アルフレッサ株式会社	3010001027880	医薬品購入	162	一般競争契約 (最低価格)	14	98.5%	-
6	島根県	1000020320005	医療管理委託費	156	随意契約 (その他)	-	-	-
7	医療法人公仁会	6100005002389	診療所医療業務委託	123	一般競争契約 (最低価格)	1	99.6%	-
8	美祢市	4000020352136	診療所管理運営業務委託	108	随意契約 (その他)	-	-	-
9	株式会社イノメディックス	2010001004773	医療衛生資材購入	63	一般競争契約 (最低価格)	7	91.6%	-
10	東邦薬品株式会社	5010901023507	検査試薬購入	60	一般競争契約 (最低価格)	4	100%	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	被收容者への医療謝金	5	その他	-	-	-
2	個人B	-	被收容者への医療謝金	4	その他	-	-	-
3	個人C	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
4	個人D	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
5	個人E	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
6	個人F	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
7	個人G	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
8	個人H	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
9	個人I	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
10	個人J	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	2	その他	-	-	-
2	職員B	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	2	その他	-	-	-
3	職員C	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
4	職員D	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
5	職員E	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
6	職員F	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
7	職員G	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
8	職員H	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
9	職員I	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-
10	職員J	-	被收容者の護送・收容業務のための旅費	1	その他	-	-	-